

## 【4】谷根千まちづくりファンド

### ファンドの概要

ファンド設立日	2018年3月26日
組合員構成	朝日信用金庫、民間都市開発推進機構
ファンドの所在地	東京都千代田区
ファンドの資金規模	100百万円（朝日信用金庫50百万円、機構50百万円）
ファンドの形態	有限責任事業組合（LLP）
ファンドの存続期間	2038年1月末日まで

### 地域の課題

台東区から文京区一帯のいわゆる谷根千地区は、関東大震災や昭和の戦災による焼失を免れたエリアが多いことから、明治、大正、昭和期に建てられた様々な古民家や寺院が数多く残っており、その風情ある昔ながらの街並みやそこに息衝く江戸・東京のくらしの文化を求め、国内外からの多くの観光客が街歩きなどに訪れる地区となっています。

しかしながら、これら古民家等の多くは、老朽化と居住者の高齢化、相続等に伴う税負担、マンション開発などにより次々に取り壊され、この地区の古民家の数は年々減少しており、風情ある街並みが失われつつあります。

### 投資対象エリア

谷中・根津・千駄木を中心に上野桜木・池之端・弥生・西日暮里などの地区（いわゆる谷根千地区）及びその周辺

### 投資対象事業の考え方

上記の対象エリアにおいて、古民家等をリノベーション等により活用し、飲食施設、物販施設、宿泊施設などの施設を整備・運営することで地域の課題解決に資する事業を投資の対象とします。

### 投資対象エリア（イメージ）



出典：地理院タイル（標準地図）に投資対象エリア・ランドマークを追記して掲載

## 投資事例1



施設名：八代目傳左衛門めし屋  
事業地 東京都台東区谷中  
投資先：株式会社 八代目傳左衛門  
投資日：2018年5月30日  
形態：優先株式の引受

\*大正時代に建築された古民家をリノベーションして飲食店（定食屋）として活用。

## 投資事例2



施設名： COME  
事業地 東京都文京区根津  
投資先：株式会社 Brew  
投資日：2020年6月30日  
形態：社債の引受

\*築 40 年超の建物をリノベーションしてシェアキッチン、弁当販売店を運営